

日本初の道徳教育に特化した大学院 学校教育研究科 12月3日、オンライン道徳教育学セミナーを開催 道徳科における「個別最適な学び、協働的な学び」とは？

麗澤大学大学院(千葉県柏市/学長：徳永澄憲)学校教育研究科は、2023年12月3日(日)に「道徳教育学セミナー」をオンラインで開催します。

本大学院学校教育研究科は、日本において初めて道徳教育に特化した大学院として2017年に設立。小中学校の教員でも教育現場を離れることなく、道徳教育の理論と実践を学ぶことができることが特徴の大学院です。道徳教育の理論と実践の融合を通じて、「特別の教科 道徳」に精通した教員や専門研究者の養成に取り組むとともに、教育学における新領域「道徳教育学」の開拓に向けた研究と教育を日々行っています。

学校教育研究科では毎年、道徳教育学の最新の動向と論点を概観し、今後の研究に新たな視野を開くことを目的に、道徳教育学セミナーを一般公開形式で開催しています。

7回目の開催となる今年度のテーマは「道徳科における『個別最適な学び、協働的な学び』」。本セミナーは2部制で開催されます。第1部では、前文部科学省道徳教科調査官で十文字学園女子大学教授の浅見哲也(あさみ てつや)氏による講演を実施。第2部では、本大学院修了生で、現在、東京都公立中学校道徳指導教諭として活躍中の三浦摩利(みうら まり)氏と千葉県公立中学校教諭で、千葉県長期研修生(道徳)として本大学院に所属する田中大輔(たなか だいすけ)氏も加わり、浅見講師とディスカッションを行います。第2部終了後には、参加者を交えた全体討議を予定いたしております。

本セミナーの概要と講師のプロフィールは以下をご確認ください。

【道徳教育学セミナー】

- 日 時：2023年12月3日(日曜日)9時～11時20分
- 場 所：オンライン(Zoom) ※参加者は、自由に入退室可能
- テ ー マ：道徳科における「個別最適な学び、協働的な学び」とは？
- 講 師：浅見 哲也
(十文字学園女子大学教授、前文部科学省道徳教科調査官)
- 主 催：麗澤大学大学院学校教育研究科
- 対 象：参加自由
- 参 加 費：無料
- 申込方法：申込フォームより要申し込み

(申込フォーム URL: <https://forms.gle/LGsEwsodQkNKSt8>) (申込フォーム QR コード)



【講師プロフィール】

埼玉大学教育学部卒業。埼玉県深谷市教育委員会課長補佐、深谷市藤沢小学校校長等を経て、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官を歴任。現在、十文字学園大学教育人文学部教授。主な著書に『道徳科授業構想グランドデザイン』、『こだわりの道徳授業レシピ』など。2007年文部科学省優勝教員表彰。

【麗澤大学について】

麗澤大学は昭和10年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を現在のキャンパス(千葉県柏市光ヶ丘)に開塾したことから始まります。「知徳一体」という教育理念のもと、心豊かな人間性を養い、国際社会に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指し、教育改革を進めています。「THE 日本大学ランキング」の国際性分野では2017年から連続して千葉県1位の評価を受けています。

【本件に関するお問合せ先】麗澤大学大学入試・広報課 担当：阿部

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

Email: pr@reitaku-u.ac.jp

TEL: 04-7173-3136

FAX: 04-7173-3585

大学公式サイト: <https://www.reitaku-u.ac.jp/>